

項目	内容
開講年度	2021
科目コード	027014
開講セメスター	春セメスター
科目名	異文化フィールドワークI
担当教員	近藤祐一(JAクラス)・立山博邦(JBクラス)
履修の目安	第1セメスターまたは第2セメスター生、申請資格の詳細については募集要項を参照すること
授業のねらい	この授業はオンラインも活用したフィールド実習に取り組む。指定された国・地域を対象としたアンケート調査などのリサーチ活動をキャンパス内もしくはオンラインにて行い、初歩的な調査法、グループ学修での学び方、異文化に対する感受性を養う。 世界の言語、文化やその地域の人々との交流に興味を持ち、APUの国際的な学習環境やキャンパスライフを最大限に活用したいと考える学生に最適のプログラムである。
到達目標	1) APUで必要となるグループ学修の方法を身につける 2) APU在学中に多く接触する異文化状況に対し、自分なりの対応方法を考えることができるようになる 3) APU在学中に多く参加するであろう海外学修プログラムにおいて、学びの目標や自己成長の目標を立て、それを貫徹できるようになる 4) APUでの4年間の学びについて計画を立案し、それを実行するための手だてを考えることができる
授業方法	講義、グループディスカッション、グループ活動、グループプレゼンテーション
毎回の授業の概要	5/5 第1回 授業概要説明、グループ分け 5/5 第2回 学びの目標の設定、調査トピックブレインストーミング 5/12 第3回 調査準備(調査手法について) 5/12 第4回 調査準備(質的研究と量的研究) 5/19 第5回 調査準備(質問紙の作成について) 5/19 第6回 調査準備(インタビューの方法) 5/31 実習: オンライン・フィールド実習、振り返りディスカッション 6/1 実習: オンライン・フィールド実習 6/1 第7回 中間発表と振り返り 6/2 実習: オンライン・フィールド実習、振り返りディスカッション 6/4 第8回最終発表 6/4 第9回最終発表 6/4 第10回最終振り返り、まとめ
予習・復習の内容と分量	事前授業ではグループによる調査や発表の為の準備作業が多く求められる。また、リサーチの準備やグループ発表等、十分な復習/振り返り時間を取ることが必要となる。
成績評価方法	授業振り返りジャーナル: 25% 最終プレゼンテーション: 40% 最終振り返りレポート: 30% 個人の学びに対するピア評価 5% 成績はP/Fによる。事前/事後授業を含め、すべてのガイダンスなどに参加すること。遅刻や欠席は認めない
多文化協働学修の実践方法	異文化をオンライン上で調査地の方々とのコミュニケーションや自分の観察結果を他の受講者と共有し討議することによって、異文化からどのように学ぶのかを学修する。
学生への要望事項	参加型のプログラムであるので、何事にも積極的に関わることが望まれる。
テキスト備考	特に教科書は定めない。
参考文献備考	なし
備考	
担当教員研究室電話番号	
E-mail Address	yuichi58@apu.ac.jp
E-Book および 関連ページ	